

25.12月【KAP新機能】エラーの限界値設定と、エラー内容ごとの色分け表示機能



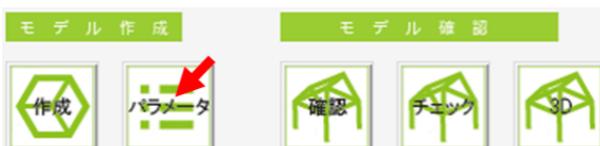
こんにちは。日本ファブテック KAPシステム部です。🎄🌲 年内最後の配信となりました。日頃より、皆様から賜りました多大なるご支援に、深く感謝申し上げます。

さて、年末の慌ただしい時期、仕事に集中していても、なんとなく頭がぼんやりする日.....ありませんか？🌀 そんな時に気軽に試していただきたいのが、「**グラウンディング**」というリセット方法です🌀 やり方はとても簡単です。足裏をしっかり床につけ、両手をできるだけ大きく広げて、深呼吸するだけ。たったこれだけで頭のモヤがすっと晴れ、散らばった意識がまとまり、心と体のバランスが整います🍀 実は、パワースポットに行った時に感じる“整う感覚”も、このグラウンディングと同じ原理なんだとか🌟 自然の多い場所や神社で、地面の重さを感じると調和が取れると言われてます🌿🌱 前後で片足立ちの安定感が変わるので、驚くかもしれませんよ🌟 忙しい日でも、ちょっとした「足裏リセット」で、集中力がぐっと戻ります🌟

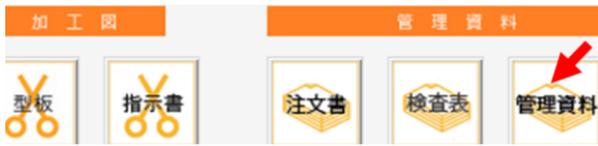
今回は、8月にご紹介した「エラーチェック機能」に追加された新機能『エラーの**限界値設定**とエラーの**内容ごとの色分け表示**』のご紹介です。

今日も軽やかに、良い流れをつかんでいきましょう！

【下準備】エラーチェックを始める前に、ウェブDBアクセスの項目にチェックを入れる



パラメータ → 管理資料 → ☑ウェブDBアクセス



管理資料 → 出力

【エラーチェック】 KAPツール > ネット > 3D出力（部材選択）

【エラーチェック】

従来のエラーチェックに、エラーの限界値設定、エラーの内容ごとの色分け表示の機能が追加されました。

モデル作成時に様々な内容でエラーチェックを行い、3Dモデルを構築する際にエラー箇所の色を変えて強調表示します。

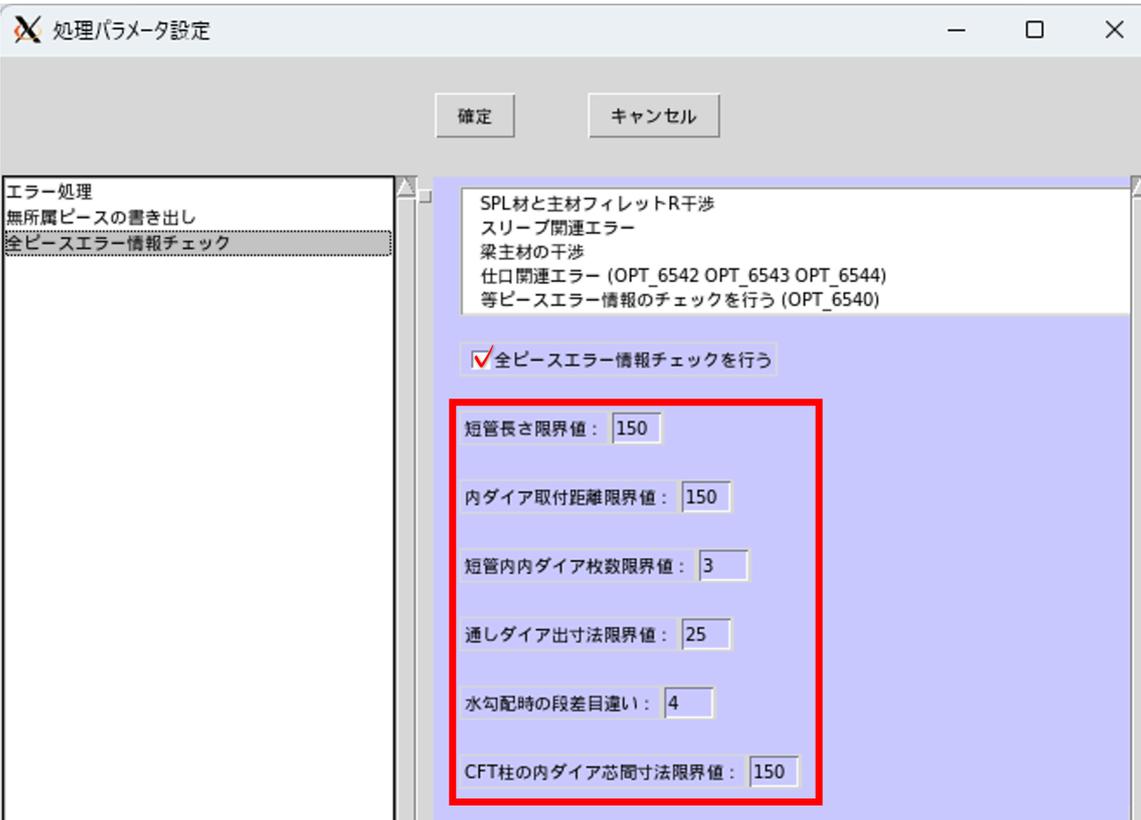
新たに追加されたエラーチェックの新機能2つ

- 1 一部のエラーチェックにおいて、エラーの限界値を設定できる機能
- 2 エラー内容ごとに該当する3Dモデルの部材を色分けして表示できる新機能

 パラメータ→工事全般→エラー処理→全ピースエラー情報チェックを行う

→ 限界値設定の入力 → 確定 → モデル作成

1 エラーの限界値設定



処理パラメータ設定

確定 キャンセル

エラー処理
無所属ピースの書き出し
全ピースエラー情報チェック

SPL材と主材フィレットR干渉
スリーブ関連エラー
梁主材の干渉
仕口関連エラー (OPT_6542 OPT_6543 OPT_6544)
等ピースエラー情報のチェックを行う (OPT_6540)

全ピースエラー情報チェックを行う

短管長さ限界値: 150

内ダイヤ取付距離限界値: 150

短管内内ダイヤ枚数限界値: 3

通しダイヤ出寸法限界値: 25

水勾配時の段差目違い: 4

CFT柱の内ダイヤ芯間寸法限界値: 150

処理パラメータ設定

■ 短管長さ限界値

- ・・・短管の長さの最短値を設定

■ 内ダイア取付距離限界値

- ・・・内ダイアまでのパネルの距離の最短値を設定

■ 短管内内ダイア枚数限界値

- ・・・仕口内に生成される内ダイアの枚数上限の設定

■ 通しダイア出寸法限界値

- ・・・通しダイアの出寸法の最短値を設定

■ 水勾配時の段差目違い

- ・・・水勾配時の段差目違いの最低値を設定

■ CFT柱の内ダイア芯間寸法限界値

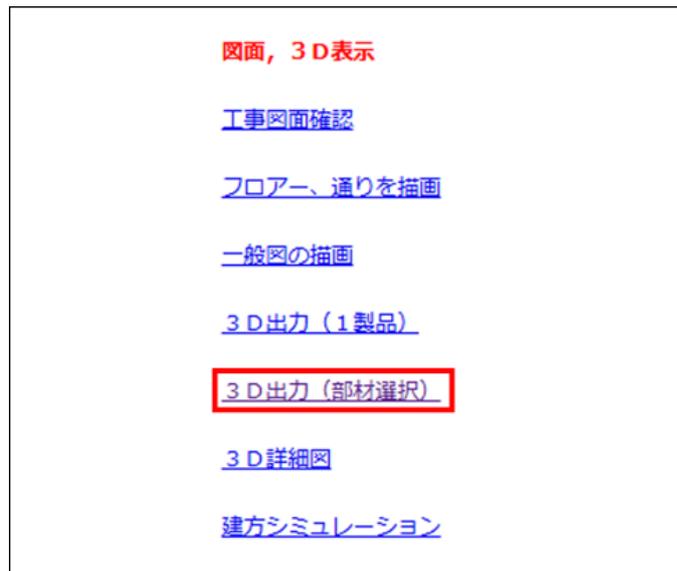
- ・・・CFT柱のみ内ダイアの芯同士の間隔の最低値を設定

モデル作成後の手順

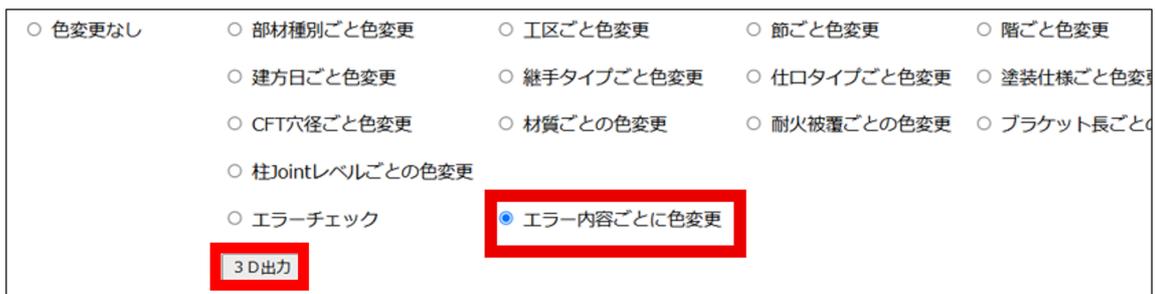
 3D出力 (部材選択) → 「エラー内容ごとに色変更」を選択 → 3D出力

2 エラー項目の色分け表示設定

▶3D出力 (部材選択) を選択



▶エラー内容ごとに色変更 を選択

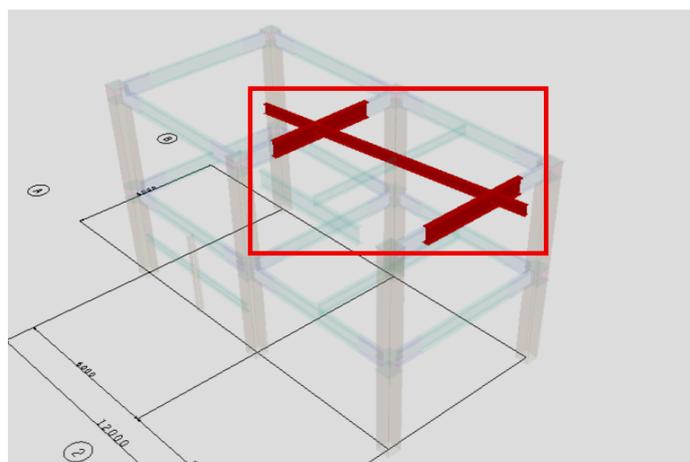


■ エラー内容一覧 ■

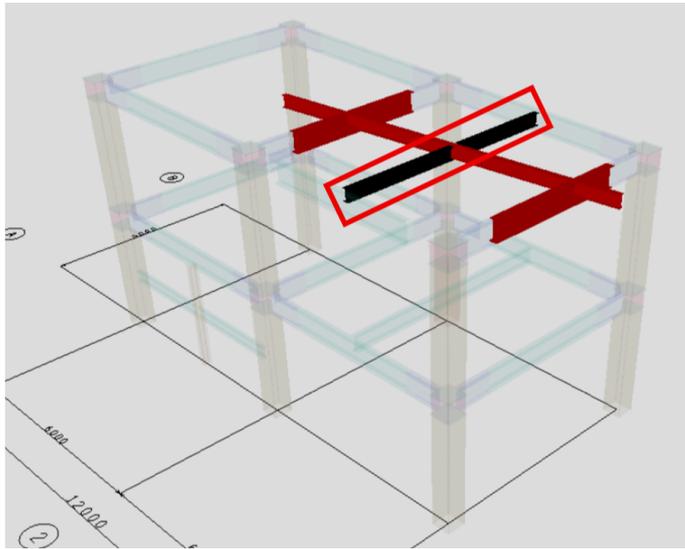
番号	エラー内容	色 (R)	色 (G)	色 (B)	色
1	主材が干渉している	255	0	0	赤
2	継手データ未入力	0	128	0	緑
3	SPLが主材フィレットRに干渉	0	0	255	青
4	干渉	255	255	0	黄色
5	内ダイア取付距離エラー	0	255	255	水色
6	CFT内ダイア間距離エラー	0	255	0	黄緑
7	短管内内ダイア枚数エラー	128	0	128	紫
8	UT干渉(短管長さ)エラー	0	128	128	青緑
9	通しダイアのレベル差が小さい	0	0	128	ネイビー
10	パネル部材質がSS400	255	165	0	オレンジ
11	仕口内パネル板厚が上下柱以下	255	20	147	ピンク
12	通しダイア板厚が柱より薄い	255	255	204	クリーム色
13	ダイアで板厚40mmを越える-->TMCP	204	0	0	暗赤
14	通しダイア出寸法 < 25	153	0	0	暗茶
15	内ダイアスカラップ-->梁にかかる	51	102	0	暗緑
16	内ダイア板厚が梁の1サイズアップ未満	204	204	0	暗黄
17	通しダイア板厚が梁の2サイズアップ未満	204	102	153	暗桃
18	ゾーンNG(スリーブ)	102	153	0	暗紫
19	レベルNG(スリーブ)	51	51	153	暗青
20	ピッチNG(スリーブ)	45	182	231	スカイブルー
21	最大貫通径NG(スリーブ)	247	121	176	ローズピンク
22	直交小梁幅NG(スリーブ)	197	48	170	紫赤
23	リップ範囲NG(スリーブ)	124	222	67	若草色
24	SPL幅NG(スリーブ)	200	122	35	暗オレンジ
25	GPL幅NG(スリーブ)	71	27	170	青紫
26	内ダイアレベルの梁がコラムRにかかる	215	195	107	ベージュ
27	通し・内ダイア材質強度が梁強度より低い	102	179	218	パステルブルー
28	ダイアフラムの未入力	173	236	138	パステルグリーン
29	仕口内短管材質強度が梁強度より低い	234	145	230	ピンクパープル
30	梁ウェブが柱コラムRにかかる	87	99	195	コバルトブルー
31	通しダイアの上下3mmチェック	235	222	77	レモンイエロー
32	通しダイア水勾配時差エラー	170	79	250	ネオンバイオレット
33	短管内内ダイア枚数エラー	59	161	93	ミントグリーン

▲ エラー内容表示例 (色分け)

- ・主材が干渉しているため、**赤色**で表示される



- ・エラー登録をした部材のため、**黒色**で表示される
(※エラー内容一覧にないエラー項目も黒色で表示される)



以上『**エラー内容ごとに色分けしたエラーチェックとエラー値の設定**』についてご紹介しました📝今後の業務にお役立ていただけましたら嬉しいです！最後まで読んでくださり、ありがとうございました😊今年一年、格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。来年も皆さまのお役に立てるサービスを目指してまいります。どうぞ良い年末年始をお過ごしください。次回配信予定は1月5日(月)となります。ぜひ楽しみに🥳🎉
